

単位修得試験は、当該科目のリポート（全設題）が提出されていれば、添削結果を待たずに受験できます（試験登録が必要です）。

## 1 教材の準備

▶ p.36 「通信教育部の教材」

▶ 通信学習シラバス・設題総覧2022 「指定テキスト・科目掲載ページ一覧」

- ◆ 学習する科目を決めたら、通信学習シラバスで各科目の指定テキストを確認し、入手しましょう。
- ◆ 指定テキストは5年ごとに見直しがあり、毎年4月に更新します。

## 2 リポート作成

▶ p.102 「4 リポートの作成と提出」

▶ 通信学習シラバス・設題総覧2022 「設題総覧」 ▶ 自立学習の手引き

- ◆ 『通信学習シラバス・設題総覧』の「設題総覧」でリポートの課題（「設題」といいます）を確認し、テキストを読みながらリポートの作成を進めましょう。
- ◆ 同じ科目でも修得する単位数により設題数が異なります。
  - ・ 構成単位の4単位をすべて通信学習で修得する場合は、第1回、第2回の両方の設題を作成します（両方の設題を作成・提出しなければ単位修得試験は受験できません）。
  - ・ スクーリング学習ですでに2単位を修得し、残りの2単位を通信学習で修得する場合は、第1回設題のみを作成します。
- ◆ 同じ科目でもテキストの新旧区分によって設題が異なる場合がありますが、自分が学習したテキストの設題を選択しましょう。▶ p.100 「2 テキスト（通教テキスト／指定市販本）の改訂・変更について」
- ◆ 2022年4月～2023年3月の期間に新規に提出するリポートの設題は、入学時期にかかわらず、『通信学習シラバス・設題総覧2022』に掲載された設題で作成しましょう（後期生も同様です）。
- ◆ リポートの書き方は、補助教材『自立学習の手引き』や、学習ガイダンスが参考になります。



過去の学習ガイダンス講演動画・講演録

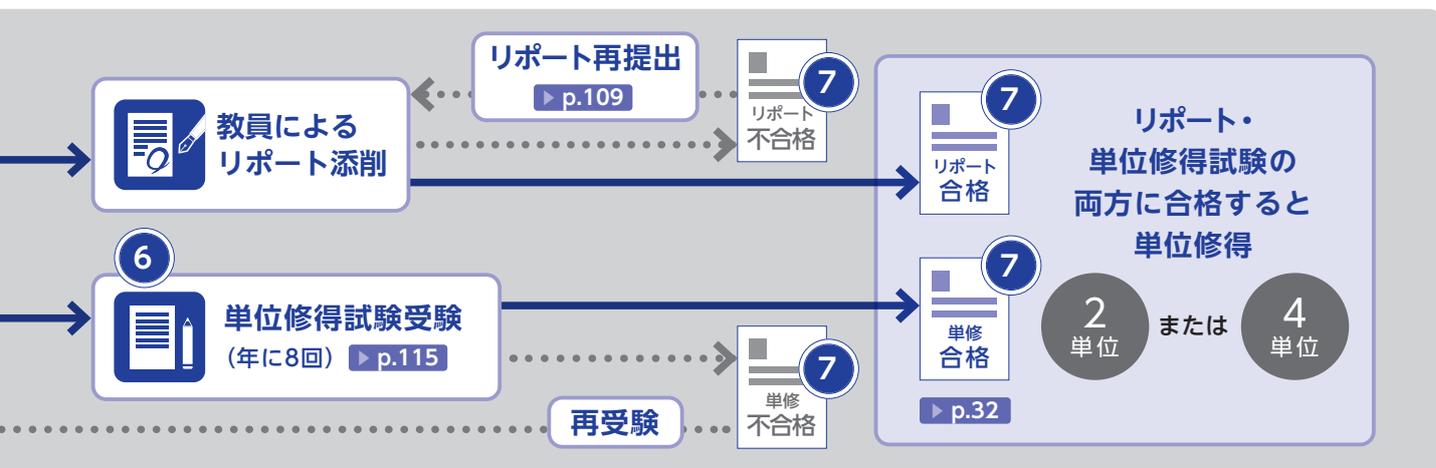
Web学習サービス ▶ p.146 ログイン後、右端のメニュー「学習ガイダンスコンテンツ」をクリック

## 3 リポート提出

▶ p.108 「リポートの提出」 ▶ p.120 「2 2022年度リポート提出締切日一覧」

- ◆ リポートは年に12回ある受付期間内に提出してください。一度に複数の科目のリポートを提出することも可能です。提出方法は郵送または市ヶ谷キャンパス（ポアソナード・タワー門外）にある専用提出箱への投函のみです。通信教育部事務室窓口では受け付けません。

通信学習では事前に学習する科目を登録する履修登録の手続きは必要ありません(科目等履修生、一部の教職課程科目などを除く)。履修科目を決めたら、学習を開始しましょう。通信学習の流れを理解し、詳細は必ず参照ページで確認してください。



## 4 単位修得試験登録

▶ p.112 「試験登録方法」 ▶ p.119 「1 2022年度単位修得試験・メディアスクーリング試験登録締切日一覧」 ▶ p.146 「2 Web学習サービス」

- ◆ 単位修得試験は受験単位数分のレポートの提出のほか、あらかじめ受験科目および受験会場を登録して受験許可を得ないと受験することはできません。
- ◆ 定められた期間内に「単位修得試験登録票(メディアスクーリング試験登録票)」[▶ p.236 「申請・届出用紙」]を提出するか「Web学習サービス」から登録手続きを行ってください。
- ◆ 1回の試験で3科目まで登録できます。
- ◆ メディアスクーリング試験(会場試験)は単位修得試験と同様の方法で試験の登録を行います。

## 5 受験票の確認

▶ p.114 「受験票について」 ▶ p.146 「2 Web学習サービス」

- ◆ 試験を登録すると、受験の「許可」「不許可」にかかわらず「受験票」が送付されます(受験票発送日以後はWeb学習サービスで試験登録結果を確認することもできます)。
- ◆ 届いたら、必ず自分の受験科目が「許可」なのか「不許可」なのかを確認してください。
- ◆ 受験票は試験会場へ必ず持参してください。

## 6 単位修得試験受験

▶ p.115 「試験の概要」

- ◆ 登録した会場に、当日9:00以降に入室してください。試験は10:20より開始します(1科目:60分。上限3科目。参照不可)。

## 7 合否結果通知(試験・レポート)

▶ p.118 「7 試験結果通知について」 ▶ p.146 「2 Web学習サービス」

- ◆ 単位修得試験の合否結果は約50日程度で「試験結果通知書(ハガキ)」およびWeb学習サービスにて通知されます。レポートは、締切日から約60日程度で添削後返却されます。
- ◆ 試験の結果が次月受験時までには必ず判明することを保障していません。試験の結果を確認してからでは次月の試験登録に間に合わないことがあります。
- ◆ 通信学習はレポートと単位修得試験の両方を合格することで単位(4単位または2単位)修得となります。不合格の場合は、それぞれ合格するまで再提出・再受験をする必要があります。「単位修得試験に合格しても、レポートが合格していない」場合は、レポート合格後に単位が付与されます。
- ◆ レポートの再提出にはルールがあります。▶ p.109 「5 レポートの再提出」
- ◆ 不合格科目の試験を再度受ける場合は、あらかじめ試験の登録をする必要があります。▶ p.112 「試験登録方法」
- ◆ 「通信学習ではなかなか試験に合格できないので単位の修得方法をスクーリング学習に変えたい」ということも可能です。▶ p.34 「4 4単位科目の単位の修得方法を変更する場合」